

ゆすね行く人

ゆすねれることは あり、あり。

思い出したのに 出て来ない

かおや物は うかぶのた 名前がどうしたの

か こちろへ 来てくれな

そよやっ 一人又一人 記憶から消えて行く

二十五年ほど せわに なつて いた税理士 うち

らねいのかり ぶいえて いる

去年のくれ 見えた時 するび人が 変って

れておどろいた

おしやれが 消えて 顔が やつれて いる

コロナにかかり 後遺症の うつで 世しんで

いさ 3ヶ月おろそ 一年以上にならと

言っていたら

やはり去年のくれに かつて 仕事が 起道に

のり業界で 名の知れた人が 死すわて 来た

まろで 舞踏会の手帳の うろた 当時自分の

存在を知っている 人を たおわて いるうけい

まう十年たつて いると どそか かもい 出せ

ない 国防に けで なく まるで 別人だ

知らな

あうためて 若とうかたうたに 当時の人と

一致しない

完全にはわかれていた

心をよせていた人も 次々消えて行く

現在 万々ありあがる がますます多い人が

唯一知りあひだ

知りあひが ぶえて行くニとはわづかた

一人二人と記憶から消えて行くのは淋しい

現在 知りあひ

ふたひ 万々ありあひして 行方たひ

2022  
4/26